

後戻りできない秘密のカンケイ

僕の

女上司で、

お隣さん。

つまじよ

秘密

の
カンケイ

1

成年
コミック

アシオナ
NEXT



旅行代理店
オフィス



さねまつ
実松くん



やっぱいい

この景色
いつ見ても
惚れ惚れする



実松くん

モニター眺めて
ニヤついてる場合？

もう…

あつ相澤先輩…
あいざわ



企画書の進捗は？

あっ…

このブロックに
まとめたらすぐに…

もっと責任感持って
仕事しなさい…!!

はいっ!!

終わらないなら
残業して帰ってね

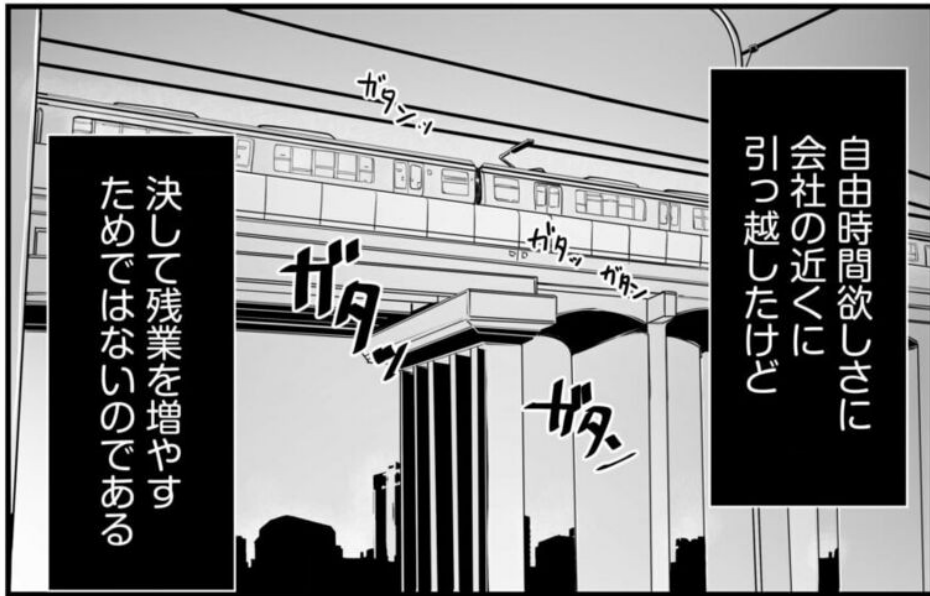
そそんな…

今日はお隣さんに
引越しの挨拶
に行けると思ったのに

おふれ様です。

怖ろや





決して残業を増やす
ためではないのである

自由時間欲しさに
会社の近くに
引っ越したけど





なあんで今日は
ピンポンするのぉ

いつもみたいに
そのまま…



あっ!!
いえ違っ!!

なんで私の
家知ってるの…
もしかして…



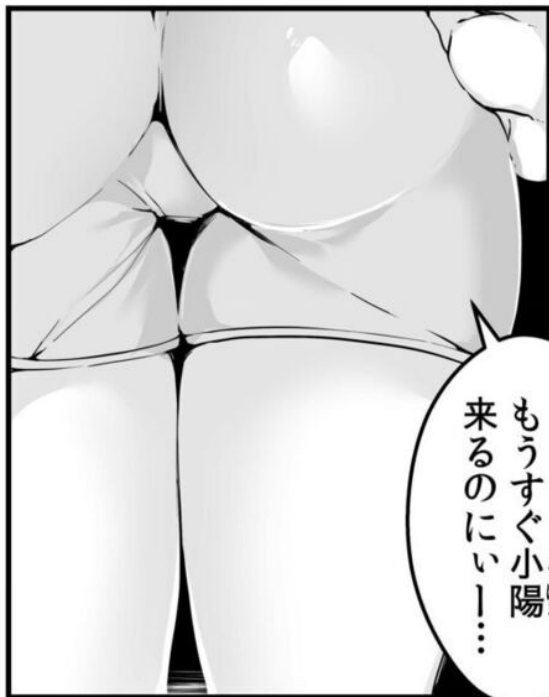
さっ
実松くん…!?

あっ
相澤先輩!?



はあ!?

先日隣に
越して
きまして…
その
ご挨拶につ









小陽うー！
この状況で
通話はだめえっ

ひっ!!



まどか
田華ああ
居留守かあ!?

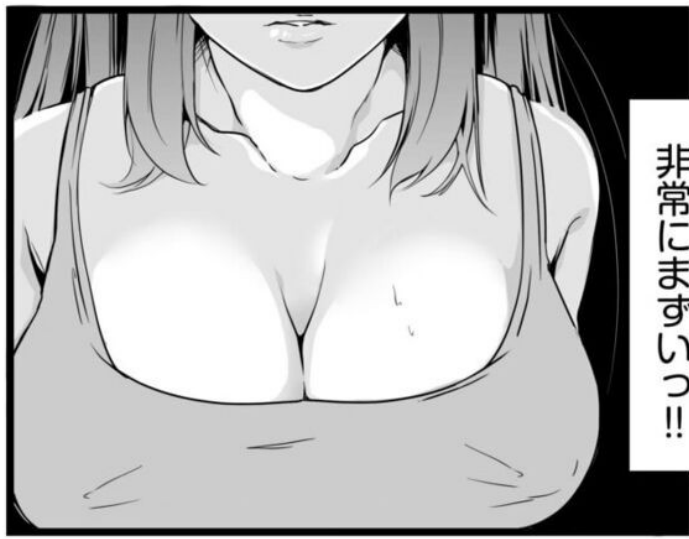


先輩：
大丈夫ですか？



だめ…
声出さう





男として
この状態は…
非常にまずいっ!!



やば…
先輩近い…



バシて…
ないよな…



…もダメ





せ先輩...?



ドッ

へたにお



カッ



ええ!?



小陽...

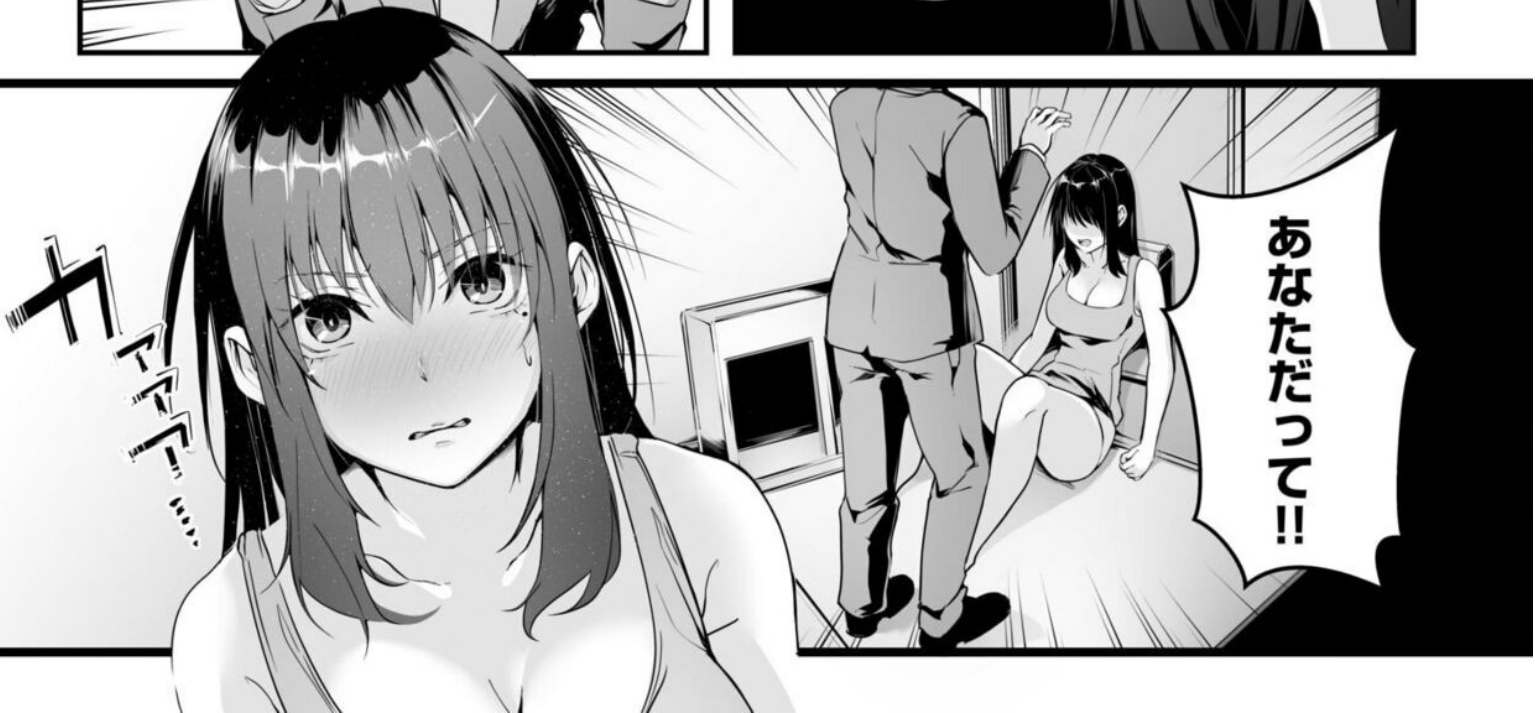


円華あゝ



ごめんなさい
急に具合悪く
なっちゃって

今日は帰って







先輩のフェラ…

じゅわん

すごく気持ちいい
ってことだけ…

ちゅる

ちゅる

あっ…

ちゅる…

私だけ
あんなとこ

見られた
なんてっ…

とろっ

1P







強引に上がり
こんできて

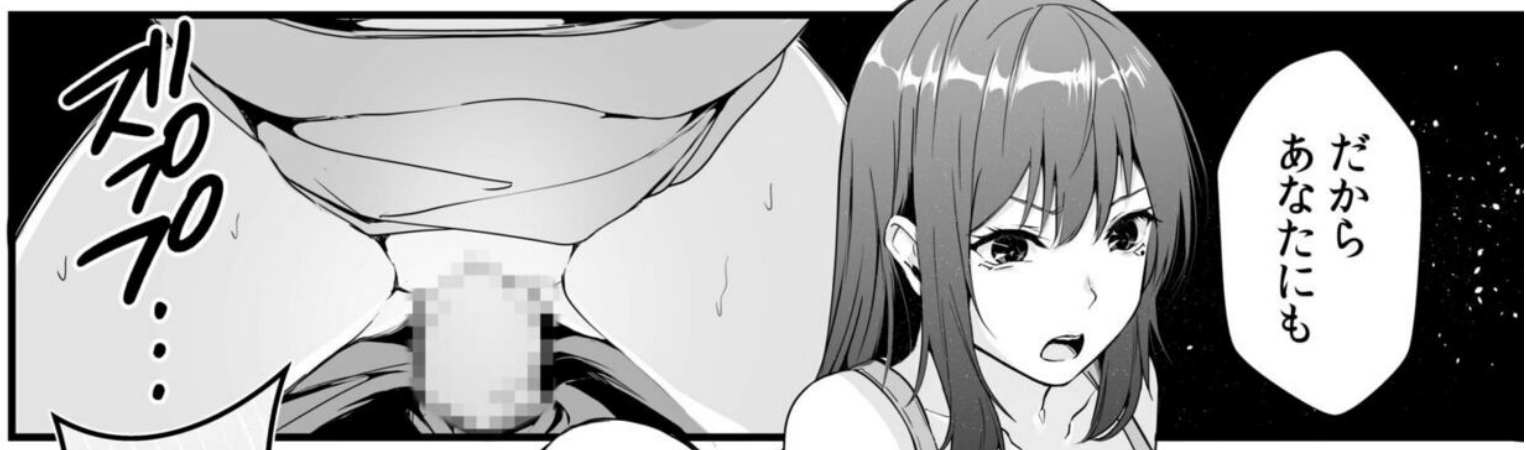
一方的に
私のこと辱めて



オッ



先輩…
それは…



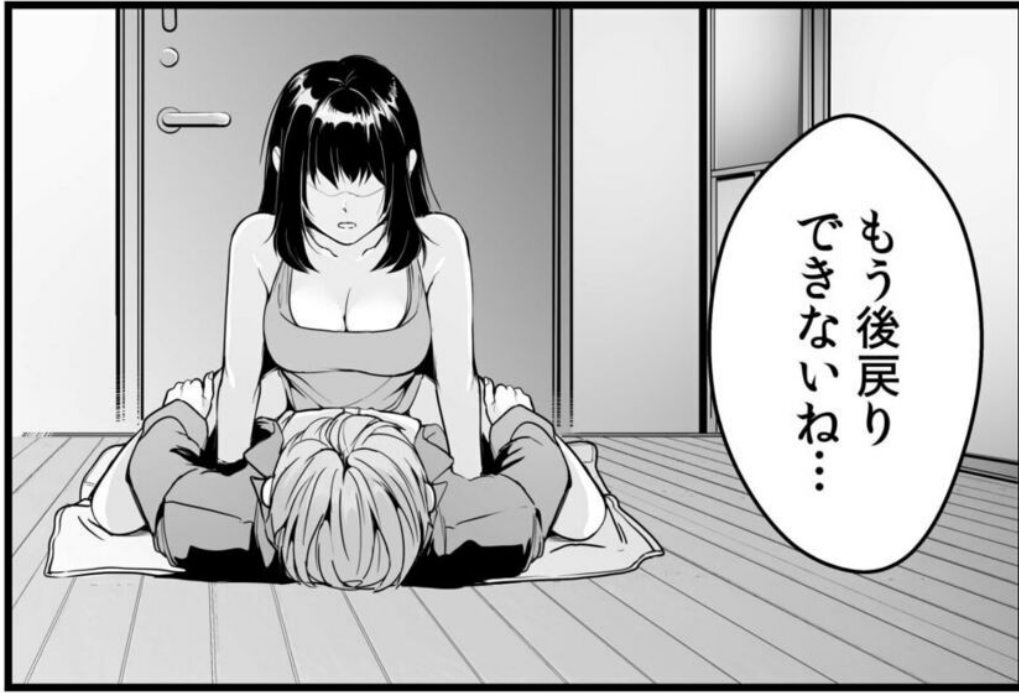
だから
あなたにも

オッ
オッ
オッ…



恥ずかしい思い
させてやる…!!

オッ



もう後戻り
できないね…



実松くんの…
しつかり
私の中に

入ってる



僕は今先輩と
繋がってる…

本当に…

感じてる顔

見られて
どんな気分？

相澤先輩って
仕事以外だと

こんな
顔もするんだ…

職場では
いつも怖いのに

今僕の前に
いるのは



すごくエッチな
先輩だ…

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

さつきから
見てるでしょ

え…

おっぱい

見たいの？

ズッ



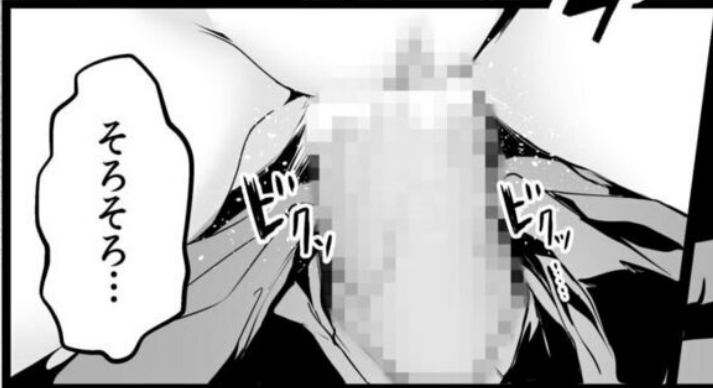
そつ それは
その…まあ…



仕事中もいつも
見てるもんねえ…



先輩いつも僕のこと
そんな風に思っ…



そろそろ…



先輩っ…

いいよ
出して…



私もっ…

うん…



中はダメ…
外にね…

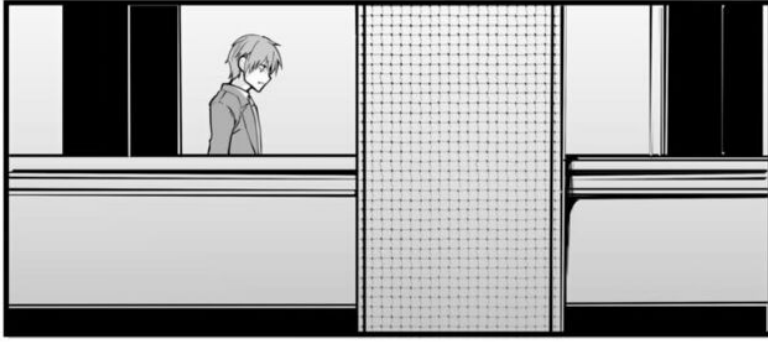


はい!!

先輩っ…









僕の女上司で、お隣さん。
～後戻りできない秘密のカンケイ～(1)

著者 つまじよ
レーベル アシオナNEXT

- ★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
 - ★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。
-

後戻り

できな

い秘

密の
カ
ン
ケ
イ

僕の

女上司で

お隣さん。

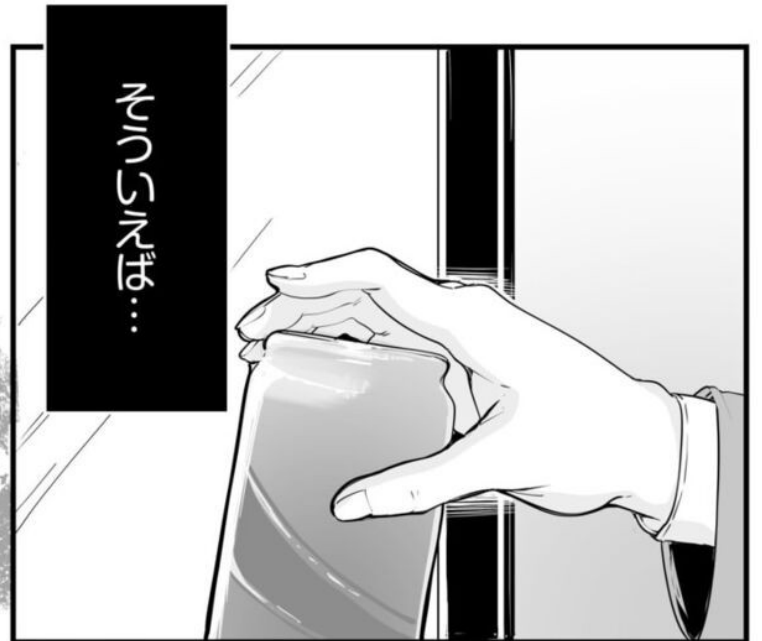
つまじよ

成年
コミック

2

アシオナ
NEXT







ていうか

実松くんって
お酒とか飲むんだ

なんか意外だな



実松くんって
なんかこう…

子供
みたいなイメージ
あったから

いつも見ると
ほっとけなくて



…



一緒に
飲まない？



良かったら
これから



あのさ

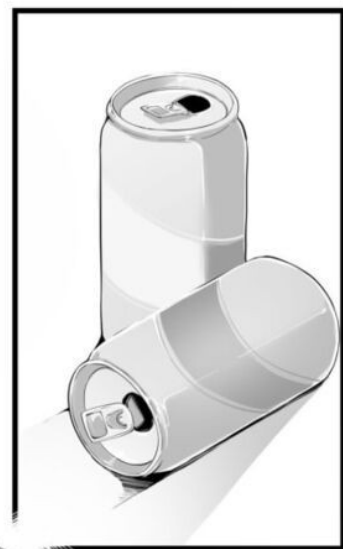


私の部屋でも
全然良かったけど!!

何で動揺
してるんだろう...



急だったのに
ありがとうね



他のみんなも
見てるところで

あんなに言うべき
ではなかったわ

そんな!!

僕のミスなので
先輩は謝らないで下さい



それより...
今日のごめんなさい



あつ…
あの!!

お酒次の日に
残してもダメなので

お水を…
持ってきてます…

うん



何やってんだ…



何やってんだ
何やってんだ!!

なんで先輩に
謝らせてんだ
僕は!!



謝るのは…
ボクの方だろっ!!



あ…

本当に…

ボクは…

ポ
ン

何やってんだ!!

ごめんなさい!!
今すぐ拭く物を!!

うん…

よろしく…



これ以上先輩に迷惑
かけちゃダメだ

またやらかしてっ!!



せっかく先輩が気を
使ってくれてるのに…



あ…

えっ

ええ!!



えっ

ハートキ

気を引き締めて
しっかりしろボク!!



わあああっ!!

しっ…

ごめんなさいっ!!



拭いて…
実松くんが

いいの…
このまま

ドキ

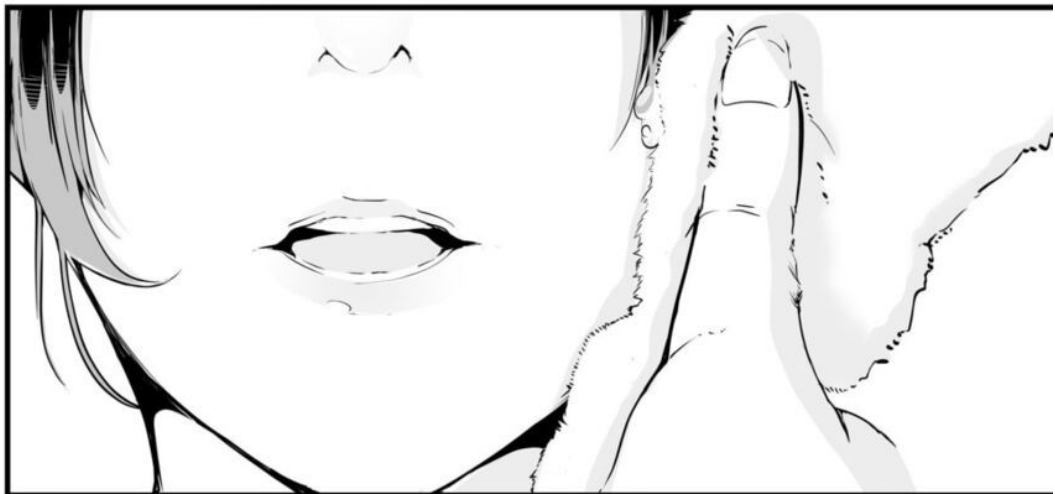
ドキ

ドキ

ドキ



ああ…





乱される



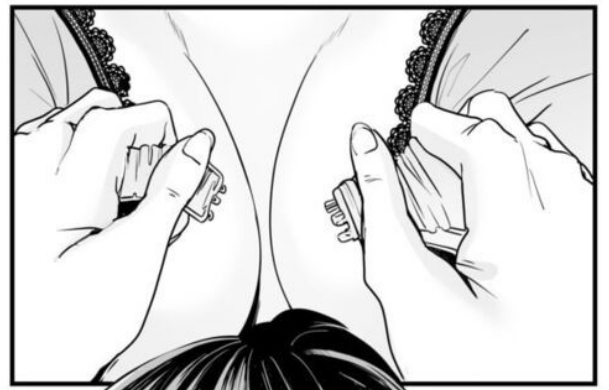
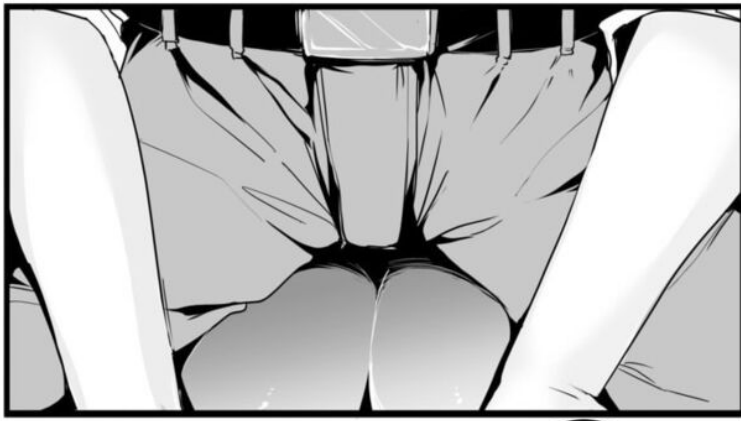
またボクは
先輩に…



外して

ブラ





実松くんは…

この後
どうしたい…？

せつ先輩…

そんな…

先輩に彼氏が
いるのか聞けないまま

またこんな状況に
なってる…



もし…
彼氏がいたら…



こんなことしてちゃ
だめなのに…

あの日のことが
忘れられない…



また先輩と
したい…



先輩…



…も…
…も…



うん…

じゃあ…

ぐいっ

ぐいっ

ここのも
拭く…?!



それとも…

またしたい?

ぐいっ

ぐいっ



ぐいっ

ぐいっ

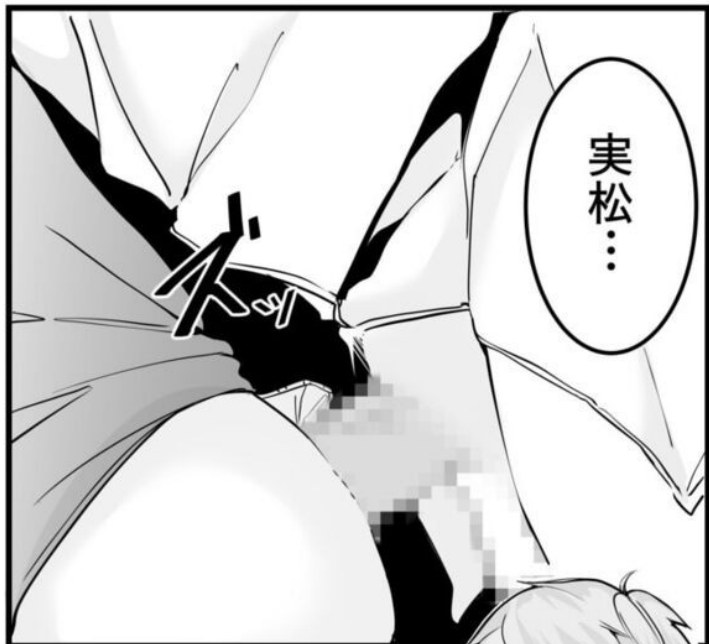


ああ：
やっぱりダメだ

先輩が欲しい

したいです





実松…



ちよつと!!
まだ脱いで…



くん…

彼氏が
いるかもしれない

お酒の
せいかもしれない

ボクなんかただの
遊び相手かもしれない



それでもうさー!



だって今は...



ボクだけの先輩なんだ





先輩…



ボク…また…



せつ先輩
出したいです…

んんよ…

せーし
出して…

出しますっ
先輩っ…!!

はっ



あ♡

あ♡あ♡あ♡
ん♡♡

ムムム

ムムム...

外で出せて
えらいね

ちゃんど...








風邪をひいても
よくないので一旦
僕のスウェットを貸した



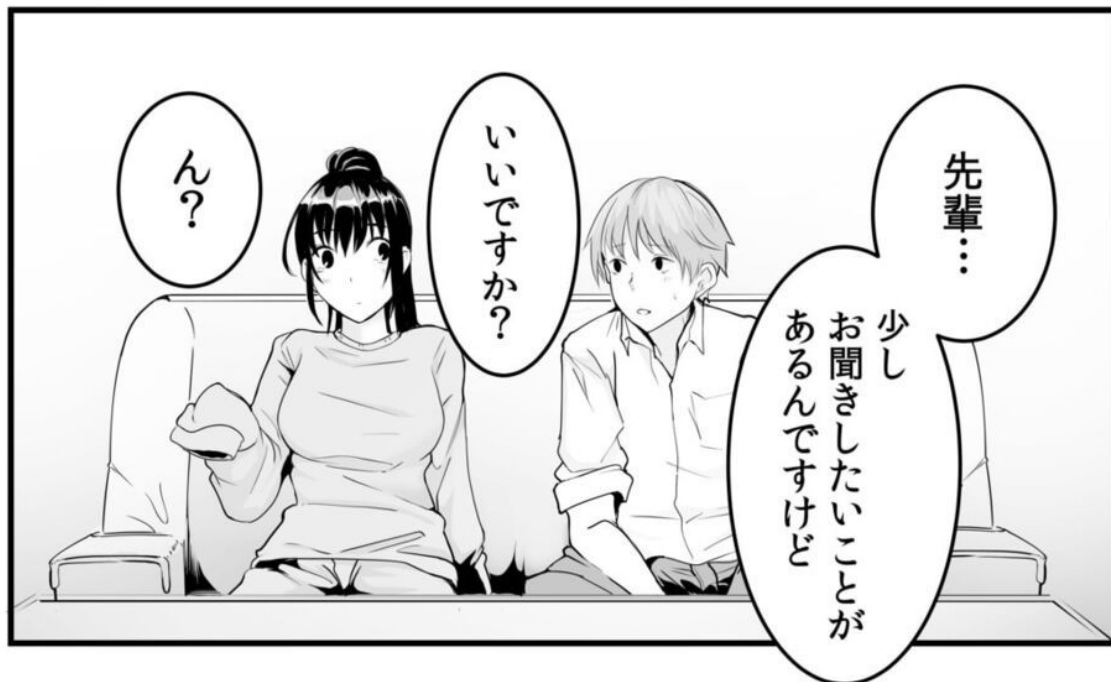
可愛い…
直視できないっ



ふんふん見ると



まるで本当に
僕の彼女みたいだ…



ん？

いいですか？

先輩…

少し
お聞きしたいことが
あるんですけど



…よし



迷惑じゃないかなって



きっと彼氏さんとかも
いらつしやいますよね…



先輩って美人だし
モテるんだろうなって

ボクなんかの
相手してもらって

ガタッ

帰ります

今日はどうも
ありがとうございます

あ…
また…僕はっ…

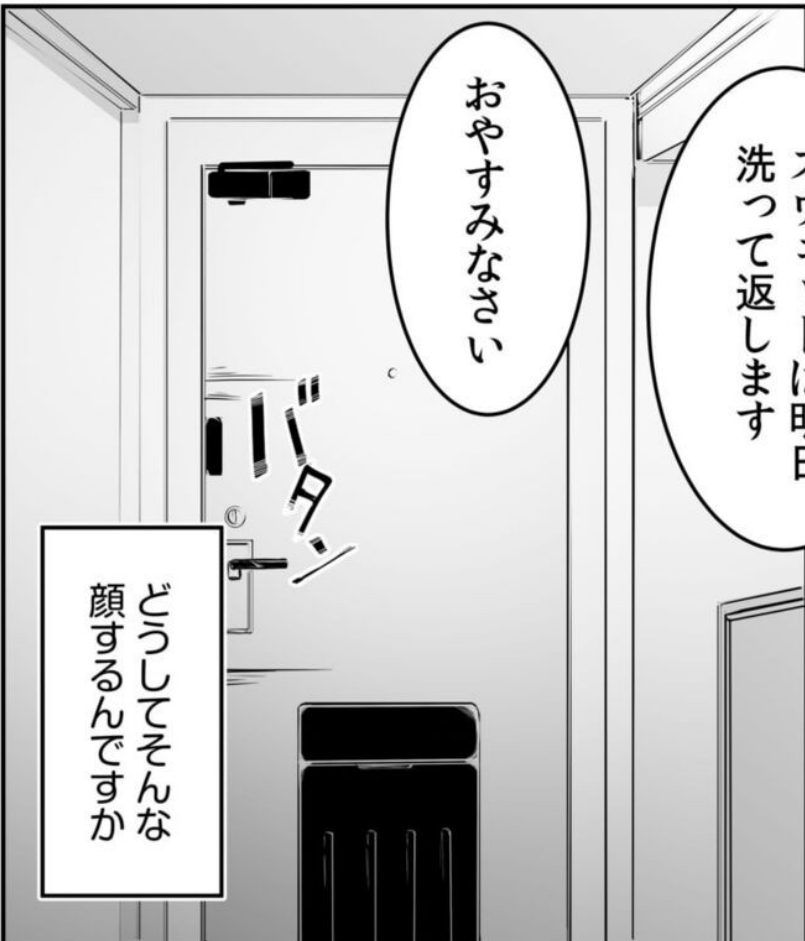
明日出社
遅れないように

先輩…
どうしてですか

スウェットは明日
洗って返します

おやすみなさい

どうしてそんな
顔するんですか





僕の女上司で、お隣さん。
～後戻りできない秘密のカンケイ～(2)

著者 つまじよ
レーベル アシオナNEXT

- ★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
 - ★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。
-

僕の女上司で、お隣さん。

つまじょ

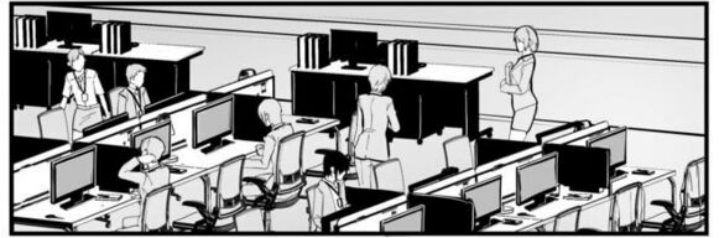
後戻りできない秘密のカンケイ

3

成年
コミック



アシオナ
NEXT







はい…!!
ありがとうございます
ございます!!



今夜はその
打ち上げもあるから
顔出してね!



私たちのチームも
今日で最後だね



先輩の匂いがする



相澤ー
行くぞー



先輩と...
神坂さんってやっぱ





大丈夫
ですか？

おんぶしてえー
実松くん



もう…
歩けなあーい



先輩って飲みすぎると
こんな感じなんだ…



ていうか
さっきまでと別人…



隣からスウェットと
同じ匂いがする…



もう休みたーい

歩くの
疲れたあー



駅まであと少し
歩けませんか…？

無理!!

1時間くらい休んでもらって
その後部屋まで送っていいこう



終電まで約2時間



やったあ
お家ついたあ

お家じゃ
ないです!!



ん!





先輩と…
キス…してる

こんな関係になってから
初めてキスした…



先輩ごめんなさい
僕また…したくて

いいよ…
して？

頑張った
ご褒美…♡



ぐわっ
ぐわっ
神坂さんと先輩…
もしかしたら…

付き合ってる
かもしれない…



先輩を…
ボクのものにしたい…

今だけでもいいから



あっ…
あまり見ないで
くださいっ

実松くんの
匂いがする…♡







ダメッ…

抜かないで…





実松…

くん…



はいつ…

誰にも…
渡したくない



先輩は…

ハッ

ずっと…
僕のものだ…

相澤先輩はっ…



あーっ
あーっ
あーっ

はあ
はあ
はあ

先輩っ
ボクと一緒にっ!!



んあ
んあ
んあ

あーっ
あーっ

あーっ
実松くんっ
私また…

んあ
んあ
んあ

んあ
んあ
んあ



出してっ

きゃっ



うんっ

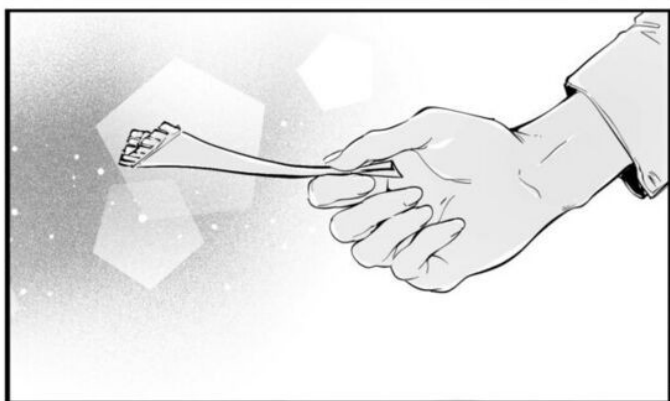
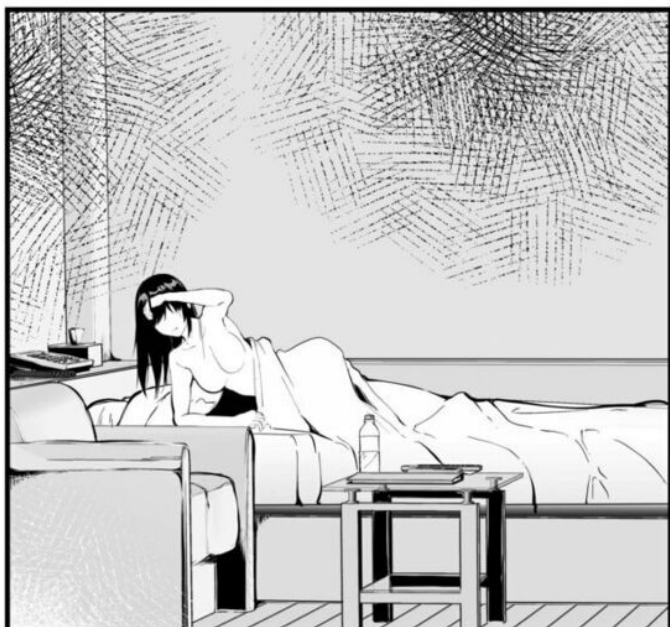
いつしよに…
イキたい…

んあ
んあ
んあ

んあ
んあ
んあ

んあ
んあ
んあ

んあ
んあ
んあ



…はい

ご迷惑にならない
ように先に帰ります…!
仕事ももっと
がんばります!!
実松



僕の女上司で、お隣さん。
～後戻りできない秘密のカンケイ～(3)

著者 つまじよ
レーベル アシオナNEXT

- ★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
 - ★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。
-

僕の女上司で、お隣さん。

つまじょ

後戻りできない秘密のカンケイ

4

成年
コミック



アシオナ
NEXT

さねまつ
実松くんが
隣に住み始めて
3ヶ月



ダメだよね
このままじゃ



こんな関係に
なっちゃったけど



厭になる

私どつしてこんなに
不器用なんだろう



彼は仕事の
要領も悪いし

見ても危なっかしい
ところも多いけど

叱られても諦めないし
いつも真面目で



そんな彼の人柄に
私も甘えてしまってる

ガキヤ



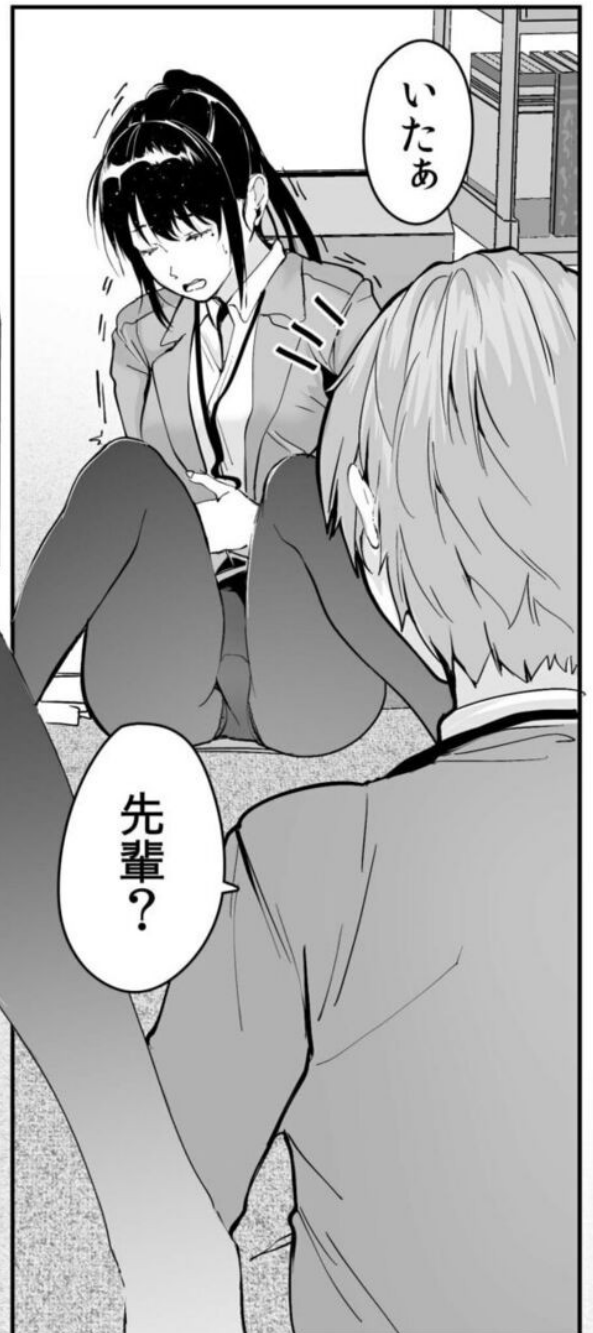
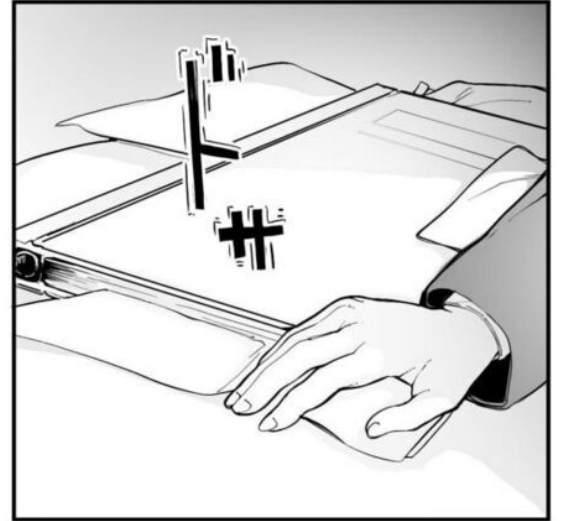
ア、できた!!

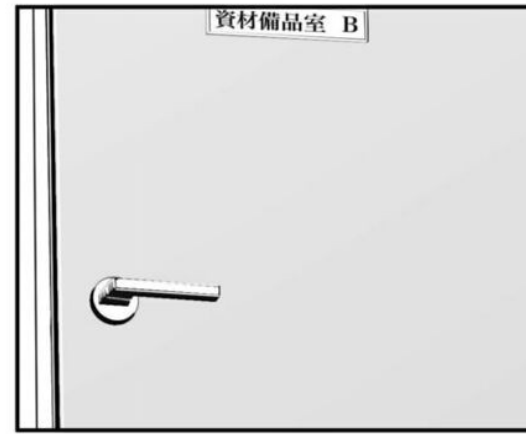


誰にでも優しくして
思いやりがあつて…



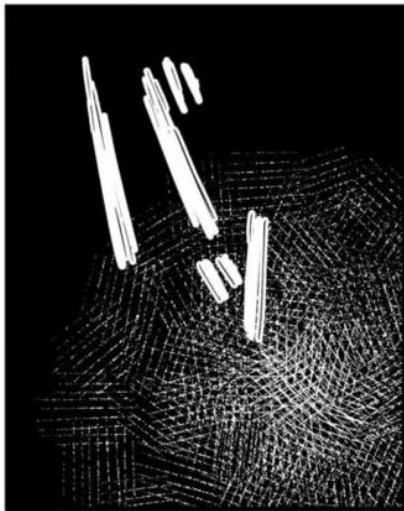
わっ







こ神坂さんこじまがと
ももも望月...!?もちつき



ていうか
神坂さんって先輩と
付き合ってるんじゃない...

どうしたの?



しかも...
これじゃこっちの
部屋から出られない



おめて...?

はっ...
ズボン
ぶるしますね



こんなところ
先輩には見せられない



い...いや...
これはその...





気持ち良すぎて



我慢できないっ！







ああ…私また
実松くんに甘えてる



わかっているのに…

このままじゃ
ダメだって



実松くんが…
優しいから…

いつちやう…
グチャッ
グチャッ
グチャッ
グチャッ

実松くん
いつちやいそ…



もっ…
だめ…



先輩にとつての
僕との時間は



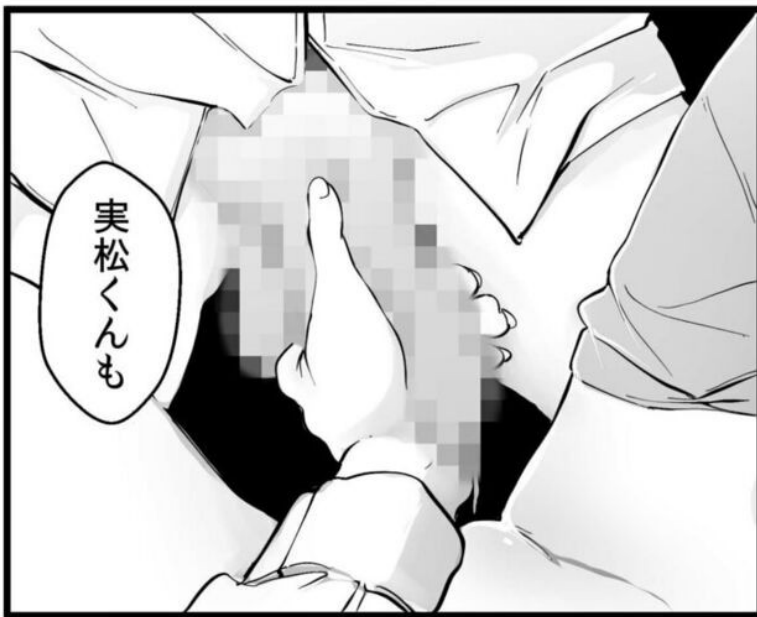
いつも



身体だけの関係

なのかも
しれないけど





おしりお尻お尻



きこつ私はお尻

実松くんを
もっと感じていたい

先輩 ボクもう
出そうでっ

もっと君のそばに
近づきたい……

こいよ

わたしの
口に

また…
出して

上司と
部下じゃなくて
もっとそれ以上の…

出しますっ

はっっ



実松くんの精子
ちようだい……

あふれるくらい
たくさん……

先輩……っ







もしも

本来の私を知ったら
君も：
私から
離れていくのかな



怖い



先輩っ
立てますか？

ただど
この先も君と
一緒にいたいから



ありがとう

勇気を出して
一歩踏み出してみるよ



僕の女上司で、お隣さん。
～後戻りできない秘密のカンケイ～(4)

著者 つまじよ
レーベル アシオナNEXT

- ★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
 - ★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。
-

僕の女上司で、お隣さん。

つまじょ

後戻りできない秘密のカンケイ

5

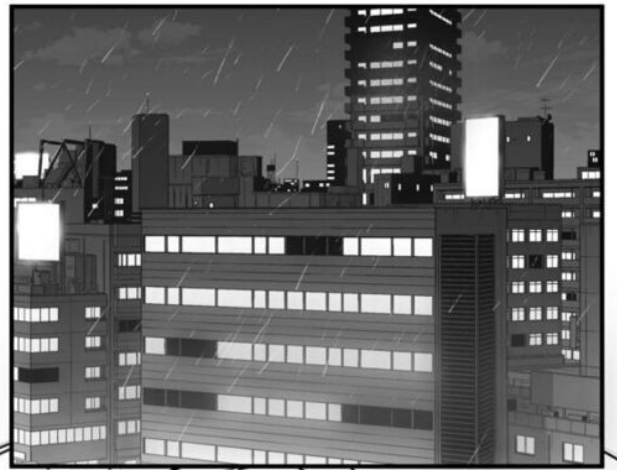
成年コミック



アシオナ
NEXT



今日も先輩
風邪で休み
だったな



カキ
カキ



こいつが
神坂さんは先輩の
お見舞い行ってるのかな



少し様子見る
くらいなら
僕だっつていいよね

隣人だし





えっ…なんで
知ってるんだろ

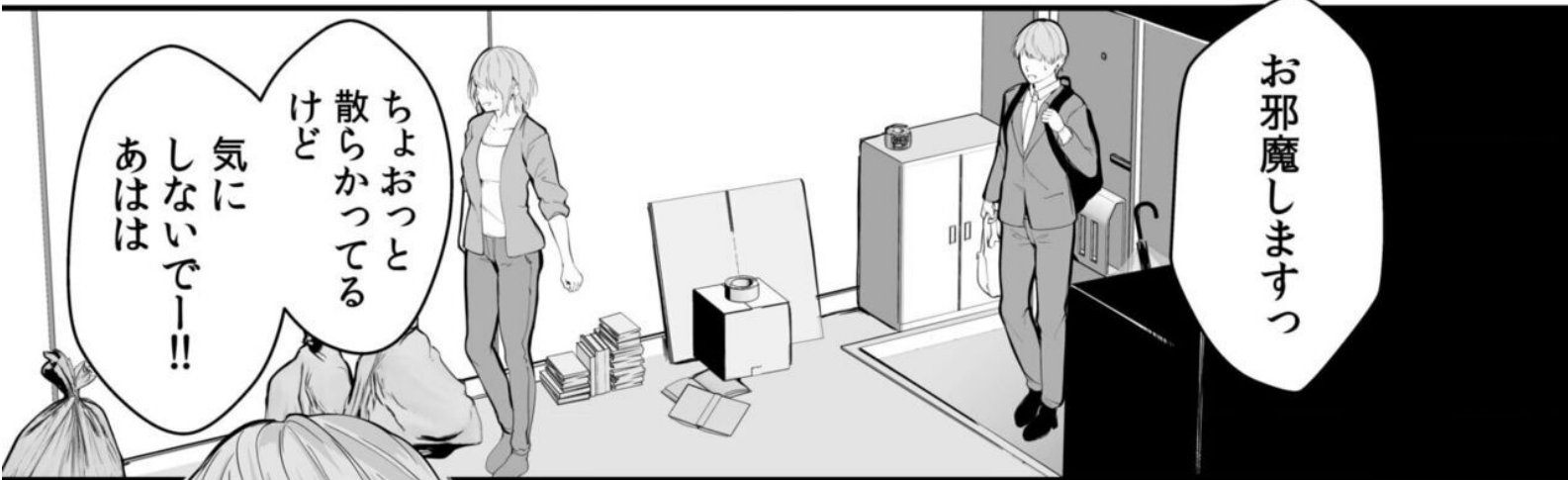


キミがあの
実松くん!!



入って
入って!!

おっ
おっ



お邪魔しますっ

ちよおつと
散らかってる
けど

気に
しないでー!!
あはは



彼氏?



今日は
てつきり

彼氏さんがお見舞い
来てるのかと…







来てるの？



こはる…？



あれ…
実松…くん？



……



来るなら
連絡くらいつ…

じゃなくて
どうして心陽じゃ
なくてキミがソコ
いるの!!

部屋も
こんなだし!!

パジャマのままだし!!

はっあぐ!!



あっ!!

こはる
心陽さんに代わり
お見舞いを…



それより身体
拭きましょう

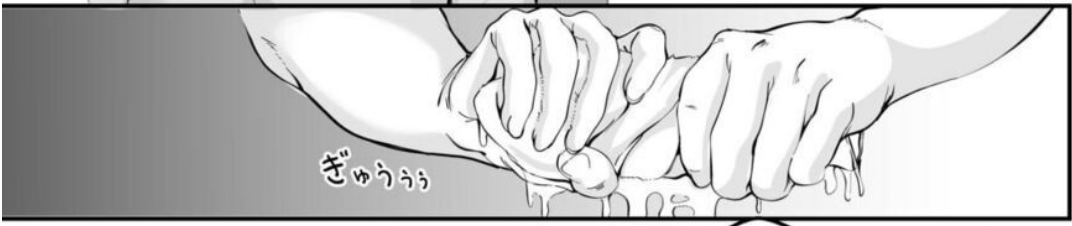
先輩は
楽にしてください



あはは



そんな事
気にしませんよ



ぎゅうう



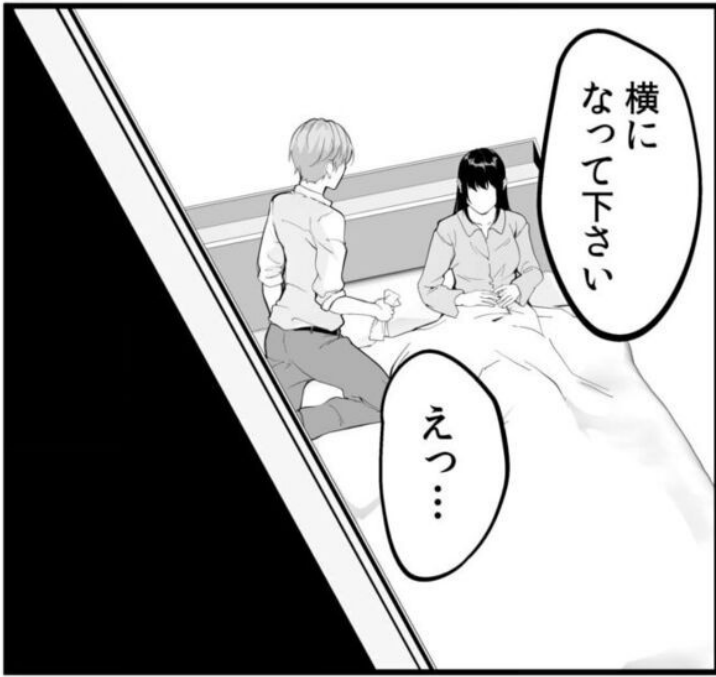
前にも同じ様な
事ありましたよね



僕が先輩に
水あびせちゃって

そうだね









恥ずかしい...

ヒキッ
ヒキッ

拭きますね

...下も



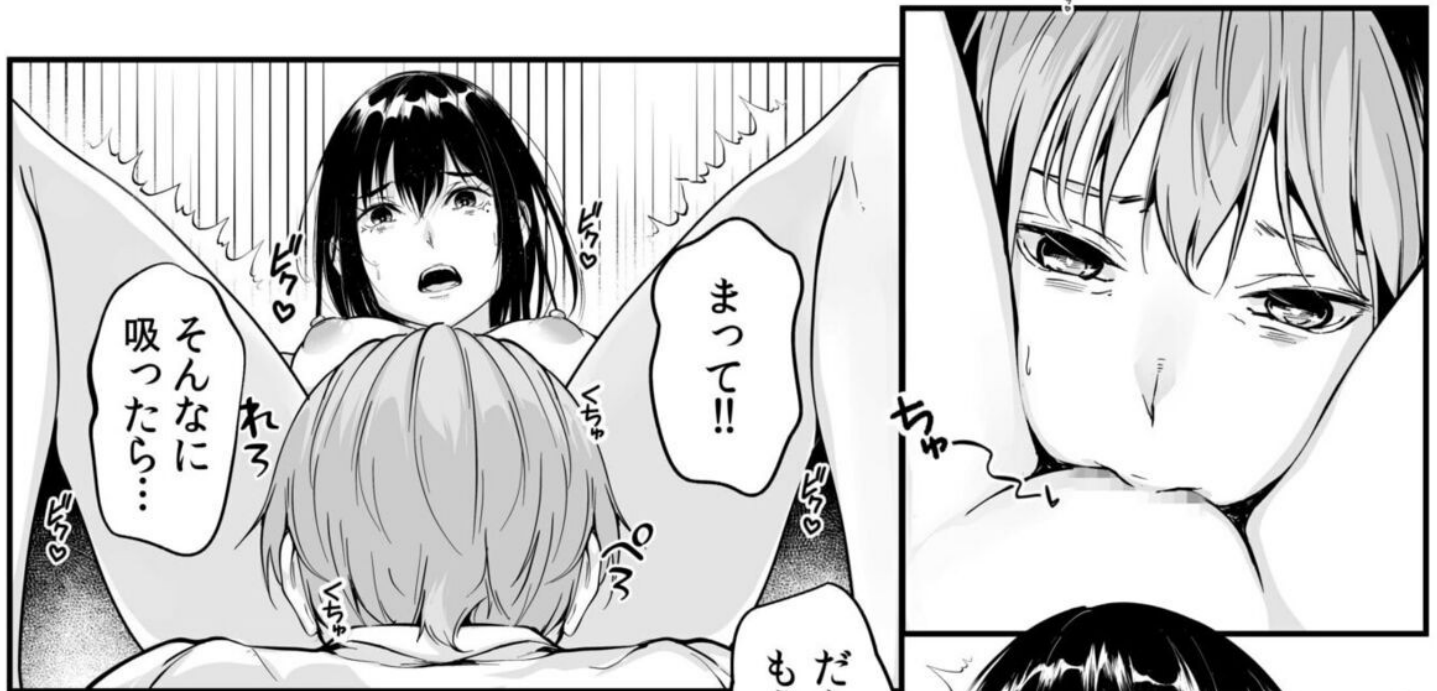
.....



我慢が
できない



やっぱりだめだ





浮かれてるのかな
僕は…



つらい時なのに

嬉しい

先輩が
気持ち良さそうに
してくれてるのが

あーっ

あーっ

はっ







気持ちいい?

はっっ

私もっ

ヒッパッ

ヒッパッ



これ...だめっ

もっ♡♡♡

あ♡♡♡

ん♡♡♡

ずっふっ

ずっふっ

ずっふっ



気持ち良い
ですか先輩?

うんっ
すごい
気持ち良いよ

RRR

RRR

RRR

RRR



びびび

びびび

イツて
ください
先輩っ!!



実松くんっ
私つままた!!

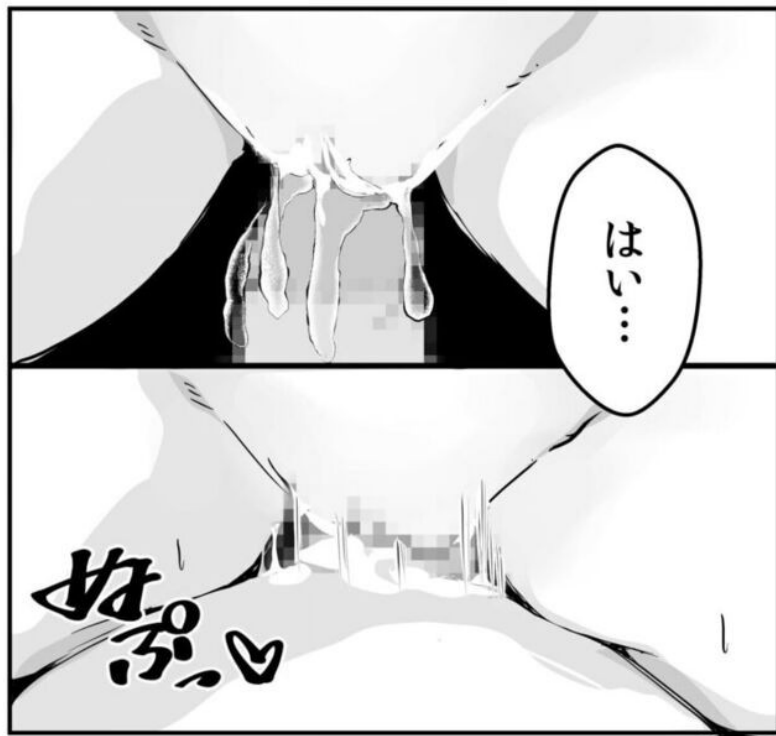
びび

あ♡

びび

あ♡







えー
どうしようお

でも…このまま
だと僕
すぐに!!



せんぱいっ
待って下…

うああっ!!

グニッ

グニッ

グニッ



ぬっ
抜かないと!!

だめっ!!

今日はっ
私の中に出して

うあっ
先輩…

出します!!

ド
ン
ッ

ド
ン
ッ

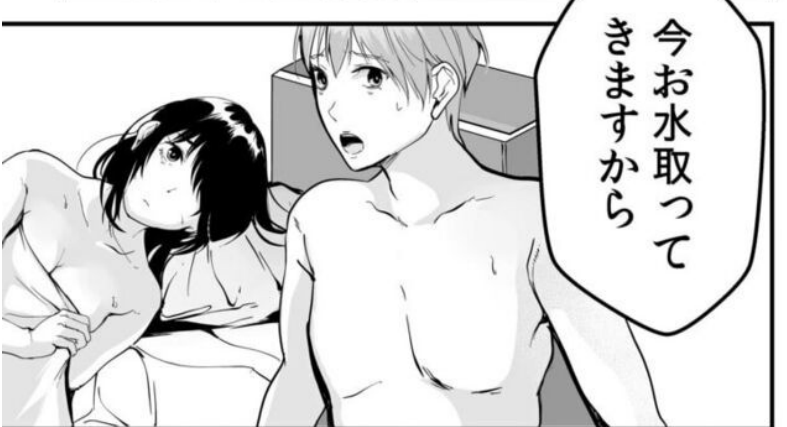


ああ...
ようやく...
やって...
しまった



大丈夫
ですか

先輩...



今お水取って...
きますから



先輩の中に...



そばにいて

行かないで!!



先輩がどうして
あんな行動を取ったのか
わからないけど



.....



僕の気持ちは
決まっています



大丈夫です



僕の女上司で、お隣さん。
～後戻りできない秘密のカンケイ～(5)

著者 つまじよ
レーベル アシオナNEXT

- ★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
 - ★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。
-

僕の女上司で、お隣さん。

つまじょ

後戻りできない秘密のカンケイ

6

成年
コミック



アシオナ
NEXT



病み上がりで
大丈夫なのかな…

トロン

トロン



あれから先輩と
話せてないけど



ごめんなさい
あいざわ
相澤です…



誰だろ
こんな時間に

トロン

トロン

また遅くまで残業
してたりしなきゃ
いいけど

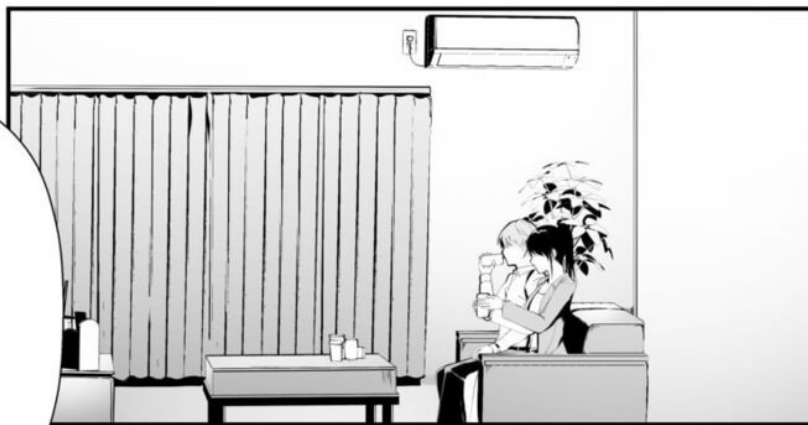


今って
時間あるかな

お疲れ様…



先輩っ!!







先輩は
素敵な人ですよ!!



そんなこと
ありません!!



それに
僕だけじゃなくて

みんな先輩に憧れて
慕ってますよ



いつも仕事が出来ない
僕を叱ってくれて

見放したり
しなかった



僕は完璧じゃない
部分も含めて



完璧な人なんて
いませんよ



先輩のことが
好きなんです!!

ドキ...



こんな
女なのに...



わたしなんかで...
いいのかな



先輩の全てを





受け入れたいです



私シャワー...
浴びてないよ

気にしないで下さい

ぎゅん...





もっと伝えたい

僕の気持ち……





入れてほしい
実松くんの…

うん…

入った…♡

先輩…

どきどき



実松くんっ
気持ちいい…？



気持ちいい…ですっ



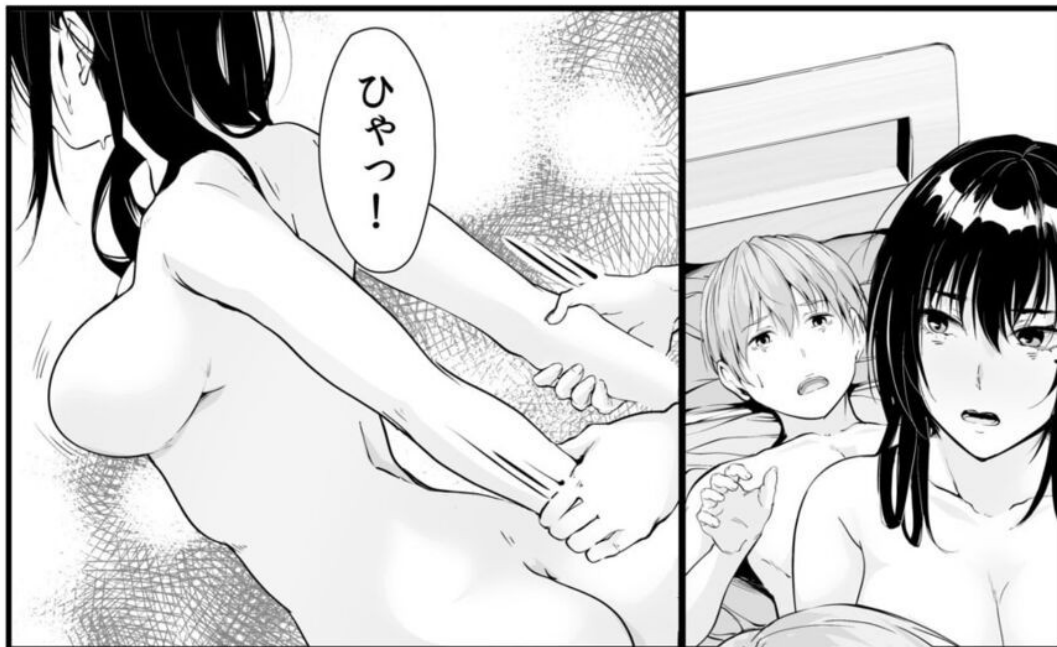
先輩の中

はいっ…



もっど…

もっど先輩を
僕のものにしたい



先輩ももっど

気持ちよく
なつて下さいっ

あ

あ

うんっ…私も

もっど
気持ちよく…

ハキョッ

ハキョッ

ハキョッ

ハキョッ

ハキョッ



これっ…

気持ちよすぎてる



フツッ…



バチュッ



はっ…



いっ
イキそっ…

ニキキッ

ニキキッ



大好きです…
先輩…



ひゃ…
ひゃねまふくん…



先輩の

このおっぱいも...
好きですよ...

ヒキキキ



...うん...
うん...
うん...

ヒキキキ
♡♡♡



んあっ...

♡♡♡
♡♡♡

♡♡♡
あ♡♡

先輩と初めて
キスした時から…

僕は先輩の
ものになってた…

可愛いです
先輩…

はあ、

はー♡

はー

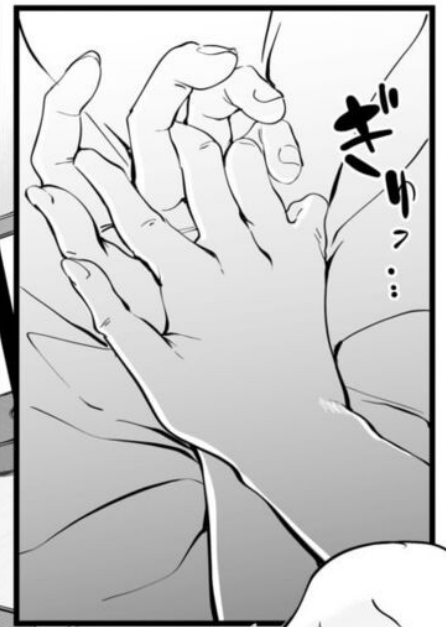
はー

は





本気で…
好きになってた



好きです…

先輩っ!!

私っ…もっ
さねっ…んあ!!



もう一回っ…
お願いしますっ

そんっ
そんあ…

よくっ…
聞こえませんかっ…

わっ私も

あ…あっ

Ichi Kyu

Ichi Kyu

Ichi Kyu

Ichi Kyu

Ichi Kyu

Ichi Kyu

Ichi Kyu

Ichi Kyu

Ichi Kyu

Ichi Kyu

Ichi Kyu

Ichi Kyu



大好きっ…!!

私もっ
実松くんが

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

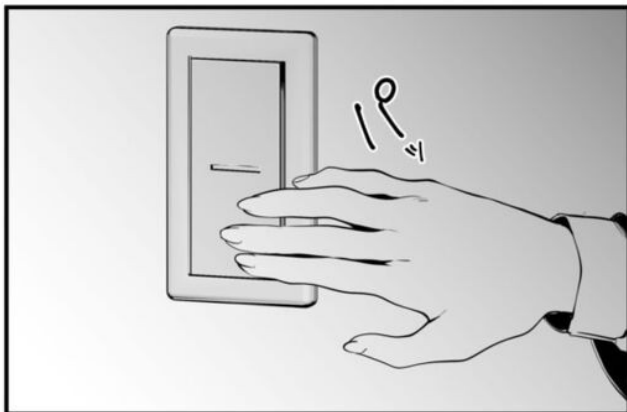
ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

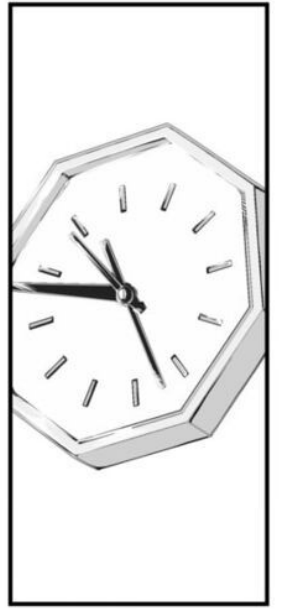








じゃっ…!!



大好きな恋人で





僕の女上司で、お隣さん。
～後戻りできない秘密のカンケイ～(6)

著者 つまじよ
レーベル アシオナNEXT

- ★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
 - ★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。
-